



安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	43-3534-5	版	2.00
発行日	2023/03/23	前発行日	2022/01/14

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

BUTYL PUTTY

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

電気用途

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	電力マーケット技術部
電話番号	042-770-3491

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分 2 A

発がん性： 区分 1

特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分 1

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

感嘆符 健康有害性

ピクトグラム

**危険有害性情報**

H319	強い眼刺激
H350	発がんのおそれ
H372	長期あるいは反復ばく露による臓器の障害： 呼吸器

注意書き**安全対策**

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280E	保護手袋を着用すること。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P264	取扱後はよく洗うこと。

応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P308 + P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

保管

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
タルク	14807-96-6	40 - 70
ポリイソブテン	営業秘密	10 - 20
ブチルラバー	営業秘密	1.0 - 5.0
石油樹脂	営業秘密	1.0 - 5.0
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	1.0 - 3.0
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	128-37-0	0.1
カーボンブラック	1333-86-4	0.5

鉱油	8002-05-9	12
結晶性シリカ	14808-60-7	0.6

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。すすぎ続ける。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

長期あるいは反復ばく露による標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

製品は燃焼しない。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素

二酸化炭素

刺激性蒸気あるいはガス

条件

燃焼中

燃焼中

燃焼中

消火作業者の保護

消火作業への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。

環境に対する注意事項

適用しない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。粉じんを抑えるために、湿めらせるもの又は水をかける。密閉容器に収納する。残さを清掃する。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。指定された個人保護具を使用する。

保管

特別な保管条件はない。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	128-37-0	ACGIH	TWA（吸入性分画および蒸気）：2mg/m ³	A4：ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
カーボンブラック	1333-86-4	ACGIH	TWA（吸入性分画）：3mg/m ³	A3：動物発がん性物質
カーボンブラック	1333-86-4	JSOH OELs	TWA（総粉じん）（8時間）：4mg/m ³ ；TWA（吸入性粉じん）（8時間）：1mg/m ³	2B：ヒトに対して発がん性の可能性がある。
不活性あるいは有害なダスト	1333-86-4	ISHL	TLV（計算値）（ダストとして）（8時間）：0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
煤	1333-86-4	JSOH OELs	限界値は未設定	1：ヒトに対して発がん性がある。
不活性あるいは有害なダスト	14807-96-6	ISHL	TLV（計算値）（ダストとして）（8時間）：0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
タルク	14807-96-6	ACGIH	TWA（吸入性分画）：2mg/m ³	A4：ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
タルク	14807-96-6	JSOH OELs	限界値は未設定	1：ヒトに対して発がん性がある。
タルク	14807-96-6	JSOH OELs	TWA（総粉じんとして）（8時	

			間):2 mg/m ³ ;TWA(吸入性粉じんとして)(8時間):0.5 mg/m ³	
結晶性シリカ	14808-60-7	ACGIH	TWA(吸入性分画):0.025 mg/m ³	A2:ヒトに対して発がん性が疑われる
結晶性シリカ(吸入性粉塵)	14808-60-7	JSOH OELs	CEIL(吸入性粉塵として):0.03mg/m ³	1:ヒトに対して発がん性がある。
煤	8002-05-9	JSOH OELs	限界値は未設定	1:ヒトに対して発がん性がある。

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA: 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注: 保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質: 樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する:

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観

固体

物理的状態:	凝集固体
色	無色
臭い	溶剤
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	データはない。
蒸発速度	適用しない
引火性 (固体、ガス)	区分に該当しない。
燃焼点 (下限)	適用しない
燃焼点 (上限)	適用しない
蒸気圧	適用しない
蒸気密度/相対蒸気密度	適用しない
密度	1.39 g/ml
比重	1.39 [参照基準: 水=1]
溶解度	適用しない
溶解度 (水以外)	適用しない
n-オクタノール/水分分配係数	適用しない
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	適用しない
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。
動粘度	適用しない

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物**物質****条件**

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。

眼に入った場合

眼への激しい刺激：発赤、腫脹、痛み、催涙、角膜の曇り、視力障害などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

その他健康影響情報**長時間又は反復暴露した場合：**

塵肺症：持続性のせき、無呼吸、胸痛、喀痰増加、肺機能検査結果の変化などの症状。

発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg

タルク	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
タルク	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	皮膚	ウサギ	LD50 11,605 mg/kg
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	経口摂取	ラット	LD50 3,030 mg/kg
結晶性シリカ	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
結晶性シリカ	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
カーボンブラック	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
カーボンブラック	経口摂取	ラット	LD50 > 8,000 mg/kg
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	ラット	LD50 > 2,930 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
タルク	ウサギ	刺激性なし
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	ウサギ	刺激物
結晶性シリカ	専門家による判断	刺激性なし
カーボンブラック	ウサギ	刺激性なし
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	ヒト及び動物	わずかな刺激

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
タルク	ウサギ	刺激性なし
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	類似化合物	腐食性
カーボンブラック	ウサギ	刺激性なし
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	ウサギ	軽度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	モルモット	区分に該当しない。
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	ヒト	区分に該当しない。

呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
タルク	ヒト	区分に該当しない。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
タルク	In vitro	変異原性なし
タルク	In vivo	変異原性なし
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	In vitro	変異原性なし

結晶性シリカ	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
結晶性シリカ	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
カーボンブラック	In vitro	変異原性なし
カーボンブラック	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	In vitro	変異原性なし
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
タルク	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
結晶性シリカ	吸入した場合	ヒト及び動物	発がん性
カーボンブラック	皮膚	マウス	発がん性なし
カーボンブラック	経口摂取	マウス	発がん性なし
カーボンブラック	吸入した場合	ラット	発がん性
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	多種類の動物種	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
タルク	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,600 mg/kg	器官発生期
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	妊娠期間中
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/日	2 世代

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
タルク	吸入した場合	塵肺症	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
タルク	吸入した場合	肺線維症 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 18 mg/m ³	113 週
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	経口摂取	消化管 造血器系 肝臓 免疫システム 呼吸器系 神経系 眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	90 日
結晶性シリカ	吸入した場合	珪肺症	長期あるいは反復ばく露によ	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば

	場合		り組織に悪影響を及ぼす。		当	く
カーボンブラック	吸入した場合	塵肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 250 mg/kg/day	28 日
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	2 世代
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	血液	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 420 mg/kg/day	40 日
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25 mg/kg/day	2 世代
2, 6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3, 480 mg/kg/day	10 週

誤えん有害性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション 2 で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション 2 の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
タルク	14807-96-6	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	EbC50	603 mg/l
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	ミジンコ	類似コンパウンド	48 時間	EC50	331 mg/l

3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	ゼブラフィッシュ	類似コンパウンド	96 時間	LC50	>=934 mg/l
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	NOEC	1.3 mg/l
2, 6-ジエチル-4-クロロフェノール	128-37-0	液状化	実験	3 時間	EC50	>10,000 mg/l
2, 6-ジエチル-4-クロロフェノール	128-37-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>0.4 mg/l
2, 6-ジエチル-4-クロロフェノール	128-37-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.48 mg/l
2, 6-ジエチル-4-クロロフェノール	128-37-0	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
2, 6-ジエチル-4-クロロフェノール	128-37-0	緑藻類	実験	72 時間	EC10	0.4 mg/l
2, 6-ジエチル-4-クロロフェノール	128-37-0	メダカ	実験	42 日	NOEC	0.053 mg/l
2, 6-ジエチル-4-クロロフェノール	128-37-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.023 mg/l
カーボンブラック	1333-86-4	液状化	実験	3 時間	EC50	>=100 mg/l
カーボンブラック	1333-86-4	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
鉱油	8002-05-9	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
結晶性シリカ	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	440 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	7,600 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	ゼブラフィッシュ	推定値	96 時間	LC50	5,000 mg/l

		シュ				
結晶性シリカ	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	60 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
タルク	14807-96-6	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	類似コンパウンド 生分解性	28 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	67 DOC除去%	EC C. 4. A. DOC Die-Away試験
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	類似コンパウンド 加水分解		加水分解性半減期 (pH7)	8.4 時間 (t _{1/2})	
2, 6-ジエチル-p-クレゾール	128-37-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
カーボンブラック	1333-86-4	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
鉱油	8002-05-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
結晶性シリカ	14808-60-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
タルク	14807-96-6	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
3-アミノプロピルトリメトキシシラン	13822-56-5	モデル 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-1.16	EPI suite™
2, 6-ジエチル-p-クレゾール	128-37-0	実験 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	1277	OECD305-生体濃縮度試験
カーボンブラック	1333-86-4	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
鉱油	8002-05-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
結晶性シリカ	14808-60-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

		タが利用できない、あるいは不足している。				
--	--	----------------------	--	--	--	--

土壌中の移動性
データはない。

オゾン層への有害性
データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法
関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報
船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）
労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物
労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）
消防法：指定可燃物（可燃性固体類）
労働安全衛生法：令和 4 年厚生労働省告示第 371 号 がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
2，6－ジ－t－ブチルー－p－クレゾール	2，6－ジ－ターシャリー ブチルー－4－クレゾール	該当	該当
カーボンブラック	カーボンブラック	該当	該当
鉍油	鉍油	該当	該当
結晶性シリカ	結晶質シリカ	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報
セクション 1：製品用途 情報の追加.

セクション 2 : GHS分類 情報修正.
セクション 2 : 健康有害性 情報修正.
セクション 2 : 絵表示 情報修正.
セクション 2 : 注意書き - 応急措置 情報修正.
セクション 2 : シンボル 情報修正.
セクション 3 : 成分表 情報修正.
セクション 4 : 応急措置(眼に入った場合)の情報 情報修正.
セクション 4 : 応急措置(皮膚の接触した場合)の情報 情報修正.
セクション 5 : 燃焼時有害性の表 情報修正.
セクション 8 : mg/m³ 記号 情報の追加.
セクション 8 : 作業環境許容値 情報修正.
セクション 8 : 保護具 - 眼 情報修正.
セクション 8 : ppm 記号 情報の追加.
セクション 8 : 呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
セクション 9 : 沸点/初留点/沸騰範囲 情報修正.
セクション 9 : 融点/凝固点 情報修正.
セクション 9 : 特性 情報修正.
セクション 9 : 蒸発速度情報 情報修正.
セクション 9 : 燃焼点(下限) 情報 情報修正.
セクション 9 : 燃焼点(上限) 情報 情報修正.
セクション 9 : n-オクタノール/水分分配係数の情報 情報修正.
セクション 9 : pH情報 情報修正.
セクション 9 : 溶解性(水以外) 情報修正.
セクション 9 : 水溶解性値 情報修正.
セクション 9 : 蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.
セクション 9 : 蒸気圧 情報修正.
セクション 9 : 粘度 情報修正.
セクション 10 : 燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
セクション 11 : 急性毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 生殖細胞変異原性の表 情報修正.
セクション 11 : 健康影響情報(眼) 情報修正.
セクション 11 : 健康影響情報(飲み込んだ場合) 情報修正.
セクション 11 : 健康影響情報(吸入した場合) 情報修正.
セクション 11 : 健康影響情報(皮膚) 情報修正.
セクション 11 : 生殖毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
セクション 11 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
セクション 11 : 皮膚感作性の表 情報修正.
セクション 11 : 特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報の削除.
セクション 11 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション 11 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報の追加.
セクション 12 : 成分生態毒性情報 情報修正.
セクション 12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション 12 : 生態濃縮性情報 情報修正.
セクション 15 : 労働安全衛生法の表 情報の追加.
セクション 15 : 法規名 - 表 情報の削除.
セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項: この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていま

すが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。
（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。